

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月2日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高砂市	代表者名	登 幸人
担当者部署	企画総務部経営企画室	連絡先電話番号	079-443-9007
担当者役職		担当者氏名	
住所	676-8501 兵庫県高砂市荒井町千鳥1-1-1		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	筒井 大介
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	公共施設マネジメント研修(データ利活用編)について、研修企画、受講者人選、課題設定など、一から研修プログラムを作り上げること、データアカデミーの考えた方に基づき「データ可視化を模造紙でプロトタイピング」するワークショップを実施できたことが大変良かった。また、同規模自治体の同年代職員にアドバイザーをしていただくことで、職員の意識改革にもつながった。
アドバイザーへの要望事項	引き続き助言いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月29日	13時00分	16時30分	30	180
3-2. 派遣場所	会場名	高砂市役所南庁舎5階大会議室		最寄駅	山陽電車伊保駅
	所在地	高砂市荒井町千鳥1-1-1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	主任、係長級	25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	施設別カルテや公会計情報である固定資産台帳等といったデータを整備しているが、公共施設最適化計画にどのように反映すべきかが大きな課題である。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	8月29日に実施する公共施設マネジメント研修(データ利活用編)を実施する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	公共施設マネジメント研修(データ利活用編)の研修講師をお願いした。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	施設別カルテや公会計情報のデータを使って比較する際に、できることとできないことを洗い出し、どのようなデータを作成したらよいかについて、公共施設マネジメント研修(データ利活用編)を実施し、職員の意識啓発につなげることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	④人材育成のカリキュラムやツールを策定できた 公共施設マネジメント研修(データ利活用編)の研修プログラム
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	2020年度中に高砂市公共施設最適化計画策定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

